

# 目標 1 充実した生活基盤

## 1. 自然と調和のとれた安全と安心感のまちづくり

### 幹線道路の整備

- 国道350号バイパスの整備
- 佐渡一周線の整備
- 佐渡縦貫線の整備
- 一般県道の整備
- 道路案内標識の整備

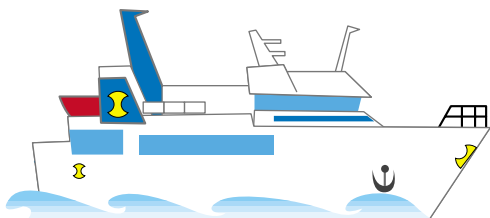
### 生活関連道路の整備

- 市道の整備（※1合併特例債活用事業）
- 歩道の整備



### 港湾の整備

- 港湾改修事業の促進
- 港湾環境整備事業の促進



### 空港の整備

- 佐渡空港の滑走路延長計画の事業化
- 大都市圏との新たな航空路の開設促進

### 公共交通機関の確保

- バス路線の確保
- 生活交通確保計画の策定

### 市街地の整備

- やすらぎの森公園整備事業
- 街なみ環境整備事業

### 河川・湖沼及び周辺の整備

- 自然の生態系に配慮した整備
- ※2ビオトープの造成



### 海岸の整備

- 海岸保全事業の促進
- 海岸保全施設整備事業の促進
- 海岸環境整備事業の促進

### 地域情報化基盤の整備

- 行政施設間光ファイバー網整備（合併特例債活用事業）
- CATV事業（合併特例債活用事業）
- 地域情報化基本計画の策定

※1 合併特例債…市町村合併を行う市町村が、新市建設事業を実施する際の財源に特例的に充てることができる地方債起債充当率95%、償還財源の70%は交付税で措置されるという特典がある。

※2 ビオトープ…植物、小動物、昆虫、鳥、魚などが共生できる生物生息空間